

2024年6月23日 自分の弱さを見る心を大切にしたい

カナンの女のように、「主よ。ダビデの子よ。私をあわれんで下さい。」(マタイ15:22)と神に向かう者でありたい…を考えつつ週末を過ごしました。私は「あわれみを請うことは、私のプライドが許しません」と言いやすいのではないかと思います。

しかし、信仰生活は、神にあわれみを請いながら生きていくことに思っています。自分の信念、考え、意見、思いつきなどでいっぱいになると、神にあわれみを請いつつ生きることは出来ません。

「私のプライド」それは、私たち牧師に問われているのでしょうか。「本当の信仰があればどのようなことも出来ます！」と言うことばをすぐに持ち出すものです。「本当の信仰」ということばが牧師のプライドでなければよいのですが…。私たち牧師が陥りやすいことは、職務の尊さが自分の尊さと錯覚しかねないことです。それを錯覚すると、牧師は意地が見え隠れして素直さに欠けることが多くなります。素直さに欠けると人に要求がましくなります。

要求がましい人は、自分の弱さを見る心に欠けています。それは自己義認と言うわきまへのなさがあるからに違いありません。「正しい信仰、信仰」と真理を主張しているつもりでも、単に“相手に自分を認めさせる”だけのことに過ぎないものです。

ある説教者が「人を試みながら徐々にその姿を現してくるのが宗教的真理でありましょう。試練にあい、誘惑にさらされ、迷いに陥り、その中で確信していたものが崩れたり、分かっていたものが分からなくなったり、そういう手間のかかる道を通ってでなければ、それは現れてきません。だからそれに対して明快と性急は禁物です。不明確さに耐えて自分の問題点に気づきき、自分を改めていく根気の良い自己添削こそふさわしいのです。信仰は、自分に対するこの無限の添削でもあります。」と語りました。心にとめたいことばです。

ロマ8:12～17

● 今日の礼拝が、会堂と家庭がオンラインで結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄弟、痛みの中にある兄弟に主の良きお支えがありますように。

● オンライン礼拝責任者に感謝します。先礼拝後、オンライン礼拝についてリーダー会(藤野牧師,高木兄,晋一兄,義岩兄)がもたれました。「ホームページからオンライン礼拝に入る」と共に、週末に送信される「明日の週報メール」にもオンライン礼拝のURLが記載されます。

● 一昨日から東海地方も梅雨に。今日の午後は復活園の作業ですが、雨天の予報ですから中止します。来聖日(6/30)午後に順延。現地2:00pm集合。自由参加です。

● 先聖日(6/16)の午後、班別集会(晋一兄・義岩兄)があり、① 義岩兄よりお勧め。② 倉庫整理,3Fワックスがけ,児童部屋カーペット新調,窓枠ニス塗り。③ 礼拝時のプリント賛美の準備。④ 夏季キャンプについて。⑤ 礼拝時新来者への配慮について。⑥ 木曜集会後の茶菓費。等が語り合われました。高木兄により記録。

● 7/7(日)の礼拝で聖餐式です。礼拝後,7月度事務集会が行われます。

● 先木曜集会で、6/17の「NHK映像の世紀.香港100年のカオス」(44分)を視聴。香港.吉田宣教師(調布教会派遣)の祈りを新たに。

● 先日、教会東側駐車場フェンスの手すりに、ノア接触による手すりの破損がありましたが、義岩兄による、地主小島様への対応と補修を感謝します。

● 高木兄から大量の事務用品(使用できるもの)を頂きました。

● 一昨日(6/21)、マタイ家族は三週間の滞在を終えて成田からタルサへ帰国。教会のみなさまによる大きな親切を感謝。

● 西村兄は帰省しておられ、今日は加古川教会に出席です。

● 上久保宣教師【調布教会派遣】から「ハワイ宣教6月」が届いていますから掲示。

● バプテスト障がい者伝道協力会から、機関誌「野の花 No.345」を頂いています。受付でお受け取り下さい。